



大道小学校と環境学習！

令和3年6月25日（金）に、河川協力団体「佐波川SDGs」と協力し、大道小学校6年生の児童35人と防府市本橋町で水生生物調査や水質試験、ゴミ拾いを行い、**環境問題について考える出前講座を行いました。**

水生生物調査とは・・・

川に棲む生き物を採集し、その種類を調べることで、水質（水の汚れの程度）を判定する調査です。採集した生物のうち指標生物の種類と数を調べ、水の汚れの程度がわかります。佐波川では38年前から毎年、小・中学生等と共同して続けて行ってきました。



川に入って石を調べてみよう！石の裏にくっつけていることが多いよ。どんな生き物が採れるかな？

採取したら分類してみよう！生き物は何の種類かな？きれいな水に棲む生き物かな？





※カワゲラ類



※ヒラタカゲロウ類

今回の調査では、「きれいな水」に棲む生き物が多く採集され、佐波川はきれいという判定！

パックテストを使った水質試験も実施。汚れが少ないと判定！



一方で・・・



ゴミ拾いをするとたくさんのゴミが！水はきれいでも環境によくない！ゴミのポイ捨てはやめよう！

Special Thanks!



令和3年3月に「河川協力団体」に指定された団体で、主に佐波川の美化などに貢献するべく活動をされています。この度も、児童とのゴミ拾いにご協力いただきました！



- 当日は児童のみなさんに川に入って頂き、水質試験や生きもの調査を行って頂き、佐波川は数値的にはきれいな川、生きもの豊富な川であると確認してもらいました。
- 一方で、ゴミ調査を行ってみるとゴミの多さや種類から決して環境の良い川では無いことも分かりました。
- 今回の出前講座をきっかけにしてぜひご家庭においても身近な環境問題や川をきれいにする取り組みに参加して頂ければと思っています、ご協力をお願いします。

